



ほたる

片山津小学校 学校だより
令和7年7月 第426号
校長 大下 美穂



学校ホームページではカラーでご覧いただけます。

秋の訪れとともに 充実の2学期を！！

日々の学習活動は、片山津小学校 HP で随時紹介しています。ぜひ「お気に入り」に入れてご覧ください。



35度越えの暑さから解放され、ようやく秋の訪れを感じる季節になりました。朝晩と気温が下がり、体調の変化にも気を付けたい時期ですね。

さて、片小では、2学期も元気な子どもたちの声が学校に響いています。子ども達が安心して学校に来て、自分の成長のために挑戦できるよう環境づくりに、力を入れていきたいと思えます。2学期は、さまざまな学校行事があり、自分事として考え取り組むことで、自分と向き合ったり自分を高めたり、他者とつながる力を高めることができます。今年、子どもが自分で考え動き、主体的に学ぶ授業を保護者の方に見ていただくために、11月5日(水)に学校公開を設定しました。また、11月17日(月)には加賀市で行われるEducation PLAYER's Dayで県内外の方に授業を公開することが決まりました。

「WE LOVE **かたしよ**」を柱にして、「BE THE PLAYER」に！片小らしい学びの挑戦を2学期も展開していきます。保護者や地域の皆様には、子ども達の安全や心と体の健康面において、ご協力いただきますようお願いいたします。

9/24 学校訪問



教育委員会や各学校の先生が授業の様子を参観しました。



授業の中で、自分で考え動く場面がたくさんありました。子ども達が主体的に学びに向かっている姿をたくさん見ていただきました！！



9/8 5年生 稲刈り体験

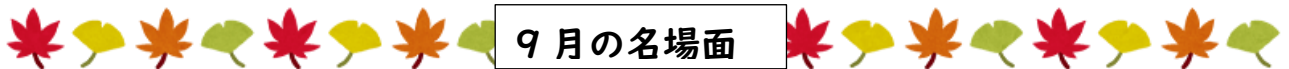
5年生が片山津町の下口さんの指導の下、稲刈りに挑戦しました。手で稲を持って、かまで刈る作業は重労働です。コンバインの試乗もさせてもらい、お米を集荷する苦労を実感しました。



9/18 3~6年 サイエンス・マジックショー



PTA 主催「教育後援会」として、サイエンスヒルズこまつから講師の先生を招いて、サイエンスマジックショーが行われました。次から次へと不思議な現象に歓声があがりました。ネタあかしを聞いて「なるほど〜」。マジックではなく、科学の力で起こる現象だったのですね。教育広報委員会の方には、楽しい企画をありがとうございました。



9月の名場面



3年生が鍵盤ハーモニカの先生に！



1年生 はじめてのPC学習



秋の交通安全指導

校長室から

9月22日の北陸中日新聞「考える広場」の記事に、「子どもも慢性的な疲労と睡眠不足にさいなまれている」ということが書かれていました。疲労科学研究者の水野敬さんによると、継続的に疲れを感じている3~6年生の割合が、2006年からの10年で3倍になったそうです。思春期は、注意制御力など高次脳機能が発達する大事な時期です。夜遅くまでの習いごとなどで睡眠時間が削られ疲労が蓄積すると、育ち盛りの脳に影響が出かねないということです。「デジタル疲れ」も考えられます。また、一緒に家族と過ごす時間が長く、家族にほめられることが多いほど睡眠時間が長いというデータもあるそうです。「疲労は警報」ととらえ、大人も子どもも疲労をためこまない「新しい休み方」を実行する必要があります。

